

## 目標達成計画

作成日: 2020年 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に家族代表の参加者がおらず、家族からの意見が反映できていない。現在呼びかけているが参加に対し、日程調整などが難しく、なかなか良い返事はいただけていない。また、参加者が少ないこともある。	家族を含め構成員の参加を安定させ、多種多様な意見を取り込める体制を構築する。	構成員の家族参加者を固定化せず、「みつばち便り」などで家族へ運営推進会議の開催を告知し、広く家族へ参加を促してみる。また、再度、運営推進会議がどのようなものか説明し、気軽に参加していただけるような環境をつくる。	6ヶ月
2	35	住宅地内に事業所があり、近隣住民との連携体制が十分ではない。	近隣住民の方にも訓練など参加していただき、有事の際の地域との協力体制を充実させる	消防立会いの訓練など、消火訓練を含む防災訓練等、一緒に体験できるようなもので近隣住民の方へも消火訓練の呼びかけをしたり、参加していただきやすい働きかけを行う。	6ヶ月
3	26	介護計画の長期目標に対する、達成度の確認や評価ができていない。	介護計画の長期目標・短期目標に対する達成度や評価を行い、その後の介護計画へつなげる。	介護計画書の書式に不足項目もあり、書式の作り変えも含め、介護計画の目標に対する実施期間を明記し、不足していた目標に対する評価や検討を行い、職員へ目標達成の意識付けを図る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月